平成 28 年度 向山小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成:三島市地域安全課きずなづくり推進室 (TEL:055-983-2708)

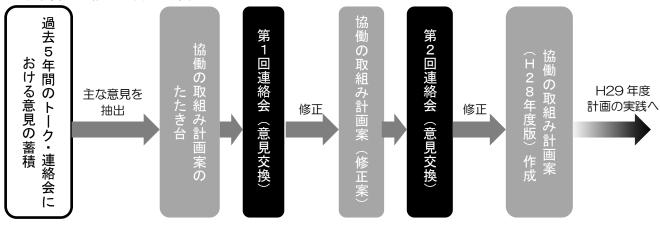
11月15日(火)に開催された「向山小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。まとめができましたので、送付いたします。

※市のホームページにも掲載しています。

■開催概要■

日時	平成 28 年 11 月 15 日(火)	19:00~20:45	
会 場	錦田公民館		
参加団体	中自治会	組合立若葉保育園	環境美化推進委員会
	錦が丘自治会	大場幼稚園	体育振興会
	中島町内会	向山小学校	消防団第8分団
	多呂自治会	向山小学校 PTA	民生委員・児童委員
	北沢町内会	中郷中学校	夏梅木幸生会
	三島パサディナ自治会	中郷中学校 PTA	中郷地区地域包括支援センター
(24名)	中郷地区自治会連合会	向山小学校支援地域本部	保護司会

■今年度の連絡会の流れ(予定)■







地域の情報交換のまとめ

●連絡会の中で、各団体が地域の皆さんに知ってほしいことや協力を仰ぎたいことなどを共有しました。

団体	情報交換の概要
若葉保育園	■「子育て支援うさぎちゃん」の紹介
	 未就園児とその保護者向けの子育て支援として、「子育て支援うさぎちゃん」という名前で、月2回園庭開放しています。保育園の行事に参加したり、保護者の相談を受け付けたりしています。 ■今後の地域との関わり
	・今後、大場地区の高齢者との交流を増やしていきたいと考えています。
向山小学校 PTA	■活動の紹介
	 PTAでは、地域の各家庭より品物を募り、格安にて売るバザーを10月に開催し、大盛況でした。ご協力ありがとうございました。 6月と11月に「朝起きられるかな運動」を実施しています。朝の過ごし方(早起き、朝食、挨拶等)について親子で目標を決め、目標に向けて取り組む活動です。地域の皆さんは、子どもたちに挨拶してあげてください。
中島自主防災会	■自主防災活動の紹介
	・8月第三日曜日に自主防災訓練を実施し、約300人の参加がありました。 ・中島では、特定のメンバーが避難場所に来ない場合も考え、「防災玉手箱」 という箱を作り、自主防のマニュアルなどを入れてあります。
北沢町内会	■夏祭りと防災訓練の紹介
	・人口増加した自治会なので、近所の顔見知りを増やす目的で、8月6日に 夏祭りを開催しました。・12月の地域防災の日には、防災訓練を開催します。今年は、熊本や鳥取 の例を見て、向山小に入りきれない人たちが車中生活を送ることを考え、 北沢公園で訓練します。
体育振興会	■活動の紹介
	・地域住民の中には、体育振興会の活動を知らない人が多いと思います。・トリム教室は、音楽に合わせて体を動かします。誰でもご参加ください。・体育振興会の活動は、健康づくりが本来の目的ですが、顔を合わせて親睦を図ることも重要な役割です。ご参加ください。
三島パサディナ自	■活動の紹介
治会	 ・若者に自治会活動に参加してもらうための活動として、「世代間交流活動」を行っています。夏祭りで自治会内の女子高生3人が自作の曲を披露してくれたり、敬老祝賀会で小6がダンスを披露してくれたりしました。 ・再来週、ミニ文化祭を開催します。地域の隠れた芸術家、趣味の持ち主の作品を集めて絆をつくることが目的です。 ・今年から役員経験者などが現役役員の仕事をサポートする「ボランティアサポーター制度」を始めました。8部門に分かれてサポートしてくれます。
環境美化推進員	■大場清掃の紹介
	・地元にある三島南高校からの呼びかけで、月1回ゴミ拾いをしています。・環境美化推進員(9人程度)と地域住民(10人程度)が参加しており、 来年も続けたいと考えています。

意見交換のまとめ

■キャッチフレーズの投票結果

第 1 回連絡会でいただいた意見を踏まえて事務局が作成した「こんな小学校にしたい」(キャッチフレーズ)の案について、投票を実施しました。

案①	思いやいのある 皆にやさしい校区 向山	11
案②	皆であいさつ 笑顔で仲良し 温かいまち 向山	13

投票の結果、「こんな小学校にしたい」(キャッチフレーズ)は以下の通りとなりました。

みんな まがお なかよ あたた むかいやま 皆 であいさつ 笑顔で仲良し 温 かいまち 向 山

■「具体的な取組み」の投票結果

協働の取組み案に掲載している「取組みたいこと」 について、右記の3つのポイントで投票していただ きました。投票の結果は以下の通りです。

く投票のポイント>

- ①「やってみたい」と思う取組
- ②課題を解決するために重要な取組
- ③実現できそうな取組

※●の数が投票数を表します。

7. O 0 7 9	△●の数/12示数と衣ひみす。					
A 災害	害に備えよう	やりたい	重要	できそう		
A-①	地域と学校が連携し、「ジュニア防災士」の養成を継続する。			•		
A-2	小中学生が防災訓練に参加しやすくするため、校区全体で訓練実施日を統一できるよう に日程を調整する。(部活動や学校行事、スポーツクラブの活動等と調整)		•••	••		
A-③	参加証明書を発行して、中高生に防災訓練の参加を促す。		••			
A-4	小中 <u>高</u> 生が楽しみながら参加できる防災訓練を企画する。	•	••••			
A-⑤	小学校を使って防災をテーマにしたイベントを開催する。		••			
A-⑥	災害に備えるため、組長が各世帯の家族構成がわかる名簿 を作成し、毎年更新する。	•				
A-⑦	組単位で防災訓練の参加者を増やす。		•			
A-®	中学生の役割がある防災訓練を検討、実施する。			•		
A-⑨	夜間の防災訓練を検討する。					
A-10	<u>向山小を避難所とする自治会を対象に、集合訓練を実施する。</u>	••	•			

B 住民	そのふれあい (交流) を増やそう	やりたい	重要	できそう
B-①	地域の活動に消極的な方を訪問し、声掛けをする。(できるところから実践)			
B-2	子どもたちがグループで、「かけこみ 110 番の家」へあい さつして回る。	•		•
B-3	大人から子どもへ積極的にあいさつする。	•	••••	•
B- ④	幼稚園、保育園と <u>高齢者</u> (シニアクラブ、高齢者施設等) との交流の機会を作る。			••
B-⑤	公民館・集会所を活用した子どもの遊び場づくりを検討する。	••	••	
B-⑥	高齢者も出場できる校区祭の種目を増やすなど、 運営方法などを見直し、現状に合った校区祭にする。	••		
B-⑦	食べて、おしゃべりをする「きずな交流会」を開催する。	••		
B-®	高齢者が地域の子どもたちに昔の遊びを教える機会を設 ける。	••		

C 子d	どもたちが地域のために活躍する場を作ろう	やりたい	重要	できそう
C-①	夏祭りやお祭りの出店に、企画段階から中高生に参加を促 し、できる限り任せる。		•	
C-2	中学生が廃品回収に協力できるようにする。			•
C-3	防災訓練で中学生に役割を与え、主体的に参加してもら う。	•••	••••	
C-④	地域住民と中学生が協力して、環境美化の取組みを進める。	•		
C-⑤	子どもの視点で通学路の安全点検をする。		••••	•
C-⑥	学校支援地域本部の活動に協力する。			•
C-⑦	地域でボランティアチームを発足できないか検討する。	•		
C-(8)	おやじの会が主催する学校に泊まるイベントで、地域の方 も協力して肝試しを行うことができないか検討する。	•		

■投票結果を受けての意見交換

C-③ 防災訓練で中学生に役割を与え、主体的に参加してもらう。

●中学生は頼りになるので、実際に体験してもらうことが大切

- ・ 小学生、中学生、高校生の中で、中学生を最も頼りにしている。
- 中学生が積極的に参加し、体験してもらうことが大切。
- 役割を与えれば、中学生はいろいろなイベントで力を発揮できる。

●防災訓練の時に、中学生にどのような役割を与えればよいのか、意見交換したい

・中島の防災訓練で中学生に担当してもらう役割を何にすればいいのか、具体的にわからなかった。皆さんの意見を聴いて参考にしたい。

●中学校では、ジュニア防災士の育成をしている。地域でも活躍してほしい。

・中学校では、ジュニア防災士の育成をしている。その一環で地区の防災訓練に参加するよう指導しているので、参加証をもらうようにしている。

●中郷中と錦田中との調整が必要

• 中学校のことは、中郷中だけではなく、錦田中との調整も必要になる。



